

- 問1 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 問2 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問3 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 問4 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 問5 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？
- 問6 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問7 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問8 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 問9 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問10 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問11 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 問12 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 問13 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 問14 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問15 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問16 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問17 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問18 推古天皇のもとで摂政として登用され、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 問19 推古天皇が才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 問20 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 問21 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 問22 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問23 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問24 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？

- 問1 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問2 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問3 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問4 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問5 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問6 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問7 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問8 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問9 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問10 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問11 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問12 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 問13 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 問14 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問15 飛鳥時代、仏教の採用をめぐる蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問16 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問17 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問18 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 問19 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問20 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問21 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問22 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？

- 問1 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問2 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問3 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 問4 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 問5 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 問6 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問7 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 問8 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問9 推古天皇のもとで摂政として登用され、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 問10 中大兄皇子とともに飛鳥時代に権力を握り、天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 問11 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問12 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問13 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問14 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問16 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問17 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問18 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？
- 問19 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 問20 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 問21 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？

- 問1 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 問2 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問3 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 問4 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐって起こった大規模な内乱を何という？
- 問5 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問6 中大兄皇子とともに飛鳥時代に権力を握り、天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 問7 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 問8 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問9 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 問10 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？
- 問11 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問12 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問13 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 問14 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問15 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 問16 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問17 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問18 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問19 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
- 問20 663年に、百濟復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 問21 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問22 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？

- 問1 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問2 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問3 中大兄皇子とともに飛鳥時代に権力を握り、天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 問4 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問5 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問6 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問7 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問8 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問9 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問10 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問11 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 問12 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問13 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問14 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 問15 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問16 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問17 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問18 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 問19 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 問20 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問21 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 問22 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？